

『UCDAアワード2020』を受賞

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野暁、以下「AM-One」）は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会（以下、「UCDA」）の認証「見やすいデザイン」を取得している「つみたてNISAのご案内」情報提供資料のデザインに関して、UCDAアワード2020の「資産形成／少額積立金融商品のパンフレット」において、最優秀賞にあたる『UCDAアワード2020』を受賞しました。

UCDAアワードは、企業・団体が生活者に発言するさまざまな情報を、産業・学術・生活者の集合知により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。



当社では、フィデューシャリー・デューティー（顧客本位の業務運営）の観点から、「お客さまの立場に立った情報提供やサービスの充実」に取り組んでいます。その取り組みの1つとしてお客さまに提供した資料が、視認性を高める工夫がなされており、読み手に取って理解しやすい内容構成であると評価され、この度の受賞につながりました。

「貯蓄から資産形成へ」の合言葉の下、資産運用業界全体で投資家層の拡大を目指す取り組みが広がる中、より多くのお客さまが資産運用を検討し、商品資料に目を通す機会が増えています。私たちは今回の受賞を励みとして、金融商品・サービスの販売等に係わる重要な情報を、よりわかりやすく提供することに努めてまいります。

以上



アセットマネジメントOne 株式会社

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメント One 株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は、株式や債券等の値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託につきましては、お申込手数料、信託報酬、信託財産留保額等の費用が発生する場合があります。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）でご確認ください。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約54兆円と国内有数の規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブライン運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

※運用資産残高は2020年9月末時点。

商号等：アセットマネジメントOne株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会：一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会